

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.131

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	学力向上対策推進事業	担当部署	教育委員会 学校教育課	
総合計画体系				根拠法令計画など	なし	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり		事業期間	開始	平成 ▼ 28 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なると				
(小項目)		学校教育				
施策	3	義務教育の充実				
基本事業	1	学力向上の推進			終期	未定 ▼
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポータルレス鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	学校と家庭が連携し、市内小中学生の基本的な生活習慣や学習習慣の育成を図り、確かな学力の向上と定着を目指す。		事業内容(RI)	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催				
実施方針	鳴門教育大学教員や小中学校の代表校長、各教科部会の代表教員を委員とした「鳴門市学力向上推進委員会」において、学力向上施策を検討し、各種施策を実施する。			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1							
	2							
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	学力向上推進施策の実施		①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	-

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	2,681	2,681
		2,578	0	2,578		

事務事業名	学力向上対策推進事業
-------	------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		鳴門教育大学教員や小中学校の代表校長、各教科部会の代表教員を委員とした「鳴門市学力向上推進委員会」において、学力向上施策の検討を進めた他、小学校3～6年・中学校1～3年を対象にQUアンケートを実施した他、各学校に新聞を配備した。 また、鳴門教育大学の協力を得て、平成29年に数学オリンピックから拡大させた理数オリンピックを継続して実施し、理科や数学に対する生徒の意欲を伸ばし、理数好きの生徒を増やすよう努めた。					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1							
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	学力向上推進施策の実施		①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	-
	目標達成率(実績/目標)			100.0				
事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算					
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費		
	計	2,321,293	0	2,413,527	0	2,413,527		
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		39,165	0	0	0	0		
一般財源	2,282,128	0	2,413,527	0	2,413,527			

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	学力向上推進施策の実施		成果指標に対する所見	目標どおり学力向上施策を実施できた		
	目標	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	-				
	実績	①Q-Uアンケートの実施 ②学力向上推進委員会の開催 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催	-				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	鳴門市学力向上推進委員会において、各学校と連携して情報収集や調査結果の分析を行うとともに、具体的な対策について研究を進め、全市一体となった取組を進める。また、学力の定着には学校での学習以外に、家庭での過ごし方も深く関係しており、どのようにして家庭での生活習慣や学習習慣を身につけるかが課題である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	鳴門市学力向上推進委員会において、各学校と連携して情報収集や調査結果の分析を行うとともに、具体的な対策について研究を進め、全市一体となった取組を進める。また、家庭と連携し、基本的な生活習慣と学習習慣の育成を図る。			
	令和3年度	継続実施。			